

第3回健康食品機能性表示検討委員会議事録

開催日時：2014年1月13日（金）14時～16時

場所：ホテルグランドヒル市ヶ谷 3階 翡翠の間

出席者：アピ(株)瀬瀬様、アリメント工業(株)織地様、イワキ(株)合川様、オルト(株)田中様、香栄興業(株)佐々木様、(株)光洋商会牛久様、興和(株)小佐々様、三生医薬(株)住吉様、ニューウエイズジャパン(合同)尾崎様、フォーデイズ(株)中川様・牧様・山本様、福田龍(株)有村様、ミナト製菓(株)小島様、(株)龍泉堂塩島様

日本栄養評議会：白杵理事長

委員会担当理事：橋本理事、田中理事、陣野理事、高柿（文責）

議事内容

【理事長挨拶】

（一社）日本栄養評議会（CRN JAPAN）白杵理事長より消費者庁の動き、抗加齢学会の機能性表示への取り組み状況、産業協議会の取り組み状況について説明と情報提供が行われた。

【抗加齢学会からの情報提供要請についての意見交換】

抗加齢学会より産業協議会へ「機能性表示に関する検討を抗加齢学会が行うに際して、市場に存在する健康食品に関する情報を提供してほしい」との要望があった。

産業協議会での話し合いにより、CRNへ情報調査の依頼があり、この委員会で対応について説明と協議を行った。

抗加齢学会の調査記入用紙フォーマットと12月26日開催の抗加齢学会第1回健康食品機能性表示ガイドライン委員会の資料を閲覧し、対応について意見交換を行った。

代表的な意見は下記の通りであった。

*機能性食品

- ・一日必要量については製法によりバージョンなどがあり食品名で一律に規定できない。含有成分でまとめてはどうか。
- ・健食素材の多数は成分が特定できていない現状があるのでこれを除外することにならないか。
- ・主な製品については、この表を作成するのが、素材メーカーであり素材メーカーは製品についてまで把握できておらず記載できないこともあり、不要ではないか。

*成分

- ・含有される主な食品の項目については不要ではないか。
- ・おもな製品について機能性食品と同じ意見。

産業協議会からの依頼を受けて当委員会で調査書を作成提出するかどうか挙手による採決を行い、調査書を作成することに決まった。

産業協議会への提出日から逆算して、各委員から調査書を提出頂く期限を1月28日とした。 → 委員会終了後変更があり、提出期限は1月27日となった。

【機能性表示事務局案に対しての絞り込み作業】

田中理事の進行により、新たに追加された表示案を含む事務局案について、絞り込みに関する各委員の意見発表をお願いした。

様々な意見が出たが、絞り込みの目処となる意見集約には至らなかった。そのため、次回までに合同委員会担当理事で絞り込み案を事務局案として作成し、それをもとに再度協議を行うこととした。

【第4回委員会の開催】

- ・ 第4回は2月12日に開催する。
- ・ 第4回はCRNとしての機能性表示案について絞り込み事務局案をもとに協議を行う。

以上